

令和2年度
和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科
特別研究修士論文発表会プログラム

令和3年1月18日（月）13時00分～16時10分

令和3年1月19日（火）13時00分～16時10分

指導教員	テーマ
森岡 郁晴	産業看護職のワーク・エンゲイジメントに関連する要因
水田 真由美	セルフ・コンパッションが職業的アイデンティティとワーク・エンゲイジメントおよび看護師の職業継続意思に及ぼす影響の検討
水田 真由美	看護師長が部署の課題を認識し変革を成し遂げるまでのプロセス
山田 忍	緩和ケア病棟看護師がアドバンス・ケア・プランニングを継続しようとする体験 – 複線径路等至性アプローチ (Trajectory Equifinality Approach: TEA) による検討 –
山田 忍	がん看護専門看護師教育課程への進学に関連する要因の抽出
辻 あさみ	ジェネラリストナースの自ら学ぶ意欲に関連する要因
上松 右二	回復期リハビリテーション病棟における脳卒中患者の低栄養に影響する要因の検討
宮井 信行	地域在住の高齢男性における喫煙が筋肉量減少および筋力低下に及ぼす影響
宮井 信行	回復期リハビリテーション病院の高齢患者における転倒発生とその関連要因の検討
服部 園美	急性期病院の看護師による高齢者の治療選択における意思決定支援に関連する要因
山本 明弘	精神科病棟看護職による退院支援の実践に関連する要因 – 経験および職業性ストレスに着目して –
山口 雅子	地域子育て支援拠点利用者の育児自己効力感とソーシャルサポート
山田 忍	訪問看護師が必要と考える在宅での患者の希望をささえるための看取りの情報
前馬 理恵	和歌山県内の訪問看護師における職業継続意思の関連要因に関する横断的研究

(発表順)